

学校法人穴吹学園において AI 面接サービス導入決定 ～資質向上、就職マッチング、定着率向上を図る～

株式会社タレントアンドアセスメント（本社：東京都港区、代表取締役：山崎俊明、以下タレントアンドアセスメント）は、学校法人穴吹学園（本部：香川県高松市、理事長：穴吹忠嗣、以下穴吹学園）における AI（人工知能）を使用した面接サービス「SHaiN（シャイン）」（以下 AI 面接）の導入決定をお知らせいたします。



タレントアンドアセスメントが提供する AI 面接は、科学的根拠に基づく戦略採用メソッドをもとに、AI が人間の代わりに面接を行う日本で初めてのサービスです。穴吹学園では 2018 年 2 月に試験導入を行い、今後キャリア教育の向上を目指して、今年度より本格的に導入することを決定いたしました。

■穴吹学園の AI 面接導入背景

自らの「資質」を知ることが、希望する業界や企業の「選択」が具体化すると共に、より高い目標への「挑戦」を可能にします。さらに、弱点や改善点を見出すことで就活や面接試験に活かせると判断し導入に至りました。

■穴吹学園の今後の展開・展望

AI 面接における評価をキャリア教育に活用し、下記 3 項目を目指します。

1. 第一志望企業を目指し、資質の向上を図る。
2. 地元優良企業への就職率を向上させ、地元の労働力強化に寄与する。
3. 資質にマッチした企業選びによる定着率の向上を図る。

この他にも、評価データを蓄積していくことにより、学科毎の学生の特徴や傾向を見だし、就職指導方法の改善にもつなげていく予定です。

■AI 面接サービス「SHaiN」 www.taleasse.co.jp/shain/

タレントアンドアセスメントが開発した戦略採用メソッドをもとに、AI が人間の代わりに採用面接を実施し、応募者の資質を分析して診断結果レポートを提供するサービスです。

2017 年 10 月にサービスの提供を開始し、現在は大手、中堅、中小企業問わず、既に 20 社以上の企業で導入され、その他にも 90 社以上の企業でご検討いただいています。また、大学におけるキャリア教育への活用や、地方行政でも導入が開始されています。

人間による採用面接で課題視されてきた評価のばらつきが改善され、採用基準の統一が図れるようになります。また、AI 面接「SHaiN」と連携したスマートフォンやロボットで 24 時間場所を問わず採用面接が可能となり、他社と選考がバッティングするなどの機会損失を減らせるようになります。

導入いただいた企業からは「エントリー数が 3 倍になった」「面接の補助資料として大変使いやすかった」「社内面接官調整の時間が削減された」などのお声をいただいています。



■穴吹学園について www.anabuki.gr.jp/

穴吹カレッジグループは、中四国地区に 18 校の専門学校を擁する専門学校グループです。このネットワークのもと、常に教育環境の充実をはかり、時代を捉えた多彩な学科・専攻・コースの設定で、「好きを極めたプロフェッショナル」を養成し続けています。開校以来、約 35,000 名の卒業生が企業・病院・施設の地域社会で活躍しています。

穴吹カレッジグループすべての学校は、文部科学省の定める専修学校設置基準（校舎・設備、教員、カリキュラム、年間授業時間数等）を満たした教育機関であり、各県知事認可の専修学校（専門学校）です。また、厚生労働大臣、国土交通大臣による指定や各種協会・団体から認定された教育機関です。安心して勉学に励むことができる理想の教育環境を作りあげています。



世界は「好き」が変えていく。

若い君たちが将来のことを考えるとき、希望と不安で、たくさん心が揺れ動くはずです。そんなときは、自分の「好き」を信じてみよう。「好き」は世界に新しいものを生み出していくパワー。きちんと「好き」を働かせば、君たちが世界の未来や夢を築いていく主人公になれるかもしれない。そんな君たちの「好き」を大きく輝かせるために、私たちは全力でサポートしていきます。世界を変えていくパワーとスキルを身につける場所。それが穴吹カレッジグループです。

■会社概要

会社名	株式会社タレントアンドアセスメント
所在地	東京都港区浜松町1-22-5 KDX浜松町センタービル5F
代表者	代表取締役 山崎俊明
設立	2014年10月
資本金	8,600万円（資本準備金を含む）
事業内容	戦略採用メソッド事業/人材採用・育成サポート事業/メディアプロデュース事業/寝冷えエコ事業
URL	www.taleasse.co.jp/

本件に関するお問合せ先

株式会社タレントアンドアセスメント 広報室：坂本
TEL 03-6435-8621 / E-MAIL pr@taleasse.com